



ahead homme ADVENTURE

#1 ■ プロローグ

文・竹内俊介 写真・小淵喜幸

「ラジコンカーのレースをやってみない?」
ある日、編集長がこんな甘い誘いを
受けた。やるからには本格的にレースに
出るのだという。実は以前からラジコ
カーは非常に気になる存在だった。これ
はチヤスとはかりに、やりましょう」
と即決した。で、どのマシン、どのレー
スに出るのかを尋ねたところ、「好きなマ
シンで、出たいレースに」のひとこと。
早速、京商のカタログを取り寄せ検討
開始。まず種類の多さに驚かされた。走
るステージがオンロードからオフロードか
さらにスケールサイズも各種、ボディマ
イアも各種、そしてマシンが電動かディ
グ大いに迷うが、これも楽しみのひとた。
一方、京商主催のレースイベントを調べ
てみると、1/10スケールモデルのビエ
テツシリーズか、ゴバクトなミニワレ
ーサーシリーズの二種類。いずれもオンロ
ードレース。従って、まずオンロードマシ
ンに確定。次にスケールは、1/10のビエテツ
シリーズをチョイス。理由は、かつて憧れ
たラジコンカーがこのサイズだったから。

そしてボディは、スケールモデルとして
も楽しめるツリリンクカーにした。
このビエテツシリーズは、4WDモデル。
問題はその駆動方式と動力源。前後の
タイヤをベルトで駆動するか、シャフトで
駆動するか。そして、動力源をモーター
とするか、エンジンとするか。悩みは、この
二点に絞られ周囲に相談するも結論が
でない。そこで、専門家の意見を聞くべ
く京商の岩崎さんに相談した。「初めて
レースに参戦するなら、エンジンをお薦め
しますよ。確かに電動は手軽な感じが
しますが、静かなので走らせる場所が多
いでしょう。でも、レースを戦うようにな
ると、モーター、バッテリーのランニングコス
トは意外と高く、また充電器等の周辺
器材も必要になります。準備の段階でエ
ンジンカーの方が少ない出費ですみます。
あとはやはりエンジンカーならではの音
や迫力が魅力です」。その説明に納得す
ると同時に、何よりも実物のメカっぽさ
に目を奪われた。この瞬間、エンジンに決
まり。残るは駆動方式。「扱いやすいシャ
フトドライブモデルがお薦めです。この
モデルには、燃料と電池だけ別に購入す
れば、すぐ走れる。レイデセットがあるん
です」と岩崎さん。完全完成品。シャシに
ボディも塗装済みで価格的にもかな
りお得感があり、即断即決。購入したマ
シンは、「FW-05T プラスレイデセット」
だ。1/10のエンジンカーで、シャフトド
ライブ4WD。そして、参戦するレースも
決めた。

本プロジェクトの最終目標を、「京商
EB/GPカーシリーズ2006」最終戦
(十一月五日)ニータラスにエントリーし、
表彰台をキープすることとした。さらに、
そこに至るプロセスとして、扱いやすさ
は速さにつながる」をコンセプトに、第
二段階では標準状態でマシンを煮詰め、
パーツの投入を行う。もちろんドライバー
のスキル向上も重要なテーマだ。
以上、本日の出費四四、〇〇円。妻子
ある四六歳の挑戦である。久々にワタワ
タしてきた。



エンジン:排気量約2.44ccの空冷エンジン。燃料は高品質を
使う。キャブレターのニードルを調整してセッティングを行う。



ブレーキ:油圧式ではないが、実車同様のディスクブレーキ。
ローターやパッドの変更も可能。



ススベンションダイヤルアジャストで車高の調整ができるオイル
ダンパー。バシレートの変更は可能。オイルや内部のピストン
も変えることでより減速力調整も可能。



「FW-05T プラス」レイデセット

「ランボルギーニ ムルシェエラゴ」

■全長:172mm×全幅:120mm×全高:105mm ■ラジッド(ア
クス)長さ:16mm ■ボディ全長:228mm ■ボディ全幅:110mm
■ボディ全高:178mm ■タイヤ(F/R内径):064×24mm ■キャブレター:1.47
/5.44:1 ■全重量:1.800g ■エンジン:ランニングコスト:77,000
円(税別) ■駆動方式:シャフトドライブ ■7.50mm径のボディセット:77,000
円(税別)

お問い合わせ:京商(株)ユーザー相談室
TEL:046(229)4115 www.ayosh.com